

2026 年 7 月 13 日

報道機関 各位

新規マラリア予防薬の創出を目的とした

長崎大学および MMV との共同研究契約の締結と、GHIT Fund による採択について

国立大学法人長崎大学（所在地：長崎県長崎市、学長：永安 武、以下「長崎大学」）は、塩野義製薬株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役会長兼社長 CEO：手代木 功、以下「塩野義製薬」）および Medicines for Malaria Venture（以下「MMV」）との間で、新規マラリア予防薬の創出を目的とした共同研究契約を締結するとともに、本共同研究が公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（以下、「GHIT Fund」）に採択されたことを、お知らせいたします。

長崎大学・塩野義製薬・MMV は、新規マラリア治療薬および予防薬の創出を目的に、2023 年 3 月より共同研究に取り組んできました¹。マラリアは、症状が急速に悪化するため早期治療が不可欠ですが、熱帯・亜熱帯地域といった流行地域では、医療アクセスや医薬品流通上の課題により適切な治療を継続できず、重症化や死亡に至るケースが多く見られます²。この課題を解決するためには、感染後の対応だけでは十分ではなく、感染を未然に防ぐ予防的アプローチが重要と考えられます。特に、1 回の投与で長期間にわたり予防効果が期待できる予防薬が有用と考えられることから、長時間作用型注射剤の創製を進めてきました。

これらの取り組みの成果として、開発候補品の創出に至ったことから、従来の共同研究の枠組みを拡大し、共同で前臨床開発に取り組むための新たな契約を締結いたしました。本前臨床開発は GHIT Fund に採択され、約 9 億 1,000 万円の資金提供を受けて実施いたします。

長崎大学の熱帯医学研究所は、熱帯病の中でも最も重要な領域を占める感染症を主とした疾病と、これに随伴する健康に関する諸問題を克服することを目指しています。また、同研究所内に共同研究部門として「SHIONOGI グローバル感染症連携部門」を設置しており、マラリアの予防、診断および治療に必要な研究を行い、革新的な新薬の創製に取り組んでまいります。

以上

【マラリアについて】

マラリアは、エイズ、結核と並ぶ世界三大感染症の一つです。主に熱帯・亜熱帯地域で流行しているマラリア原虫による感染症で、蚊（ハマダラカ）によって媒介され、年間の感染者数は世界 80 カ国で約 2.82 億人・死亡者数は約 61 万人と推計されています²。また、既存の予防ワクチンの有効性が十分ではない上、治療薬に対する耐性を示す原虫が増加してきていることから、大きな医療ニーズが存在し、人類の脅威として世界的に深刻視されています。

【グローバルヘルス技術振興基金（GHIT Fund）について】

公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金「GHIT Fund」は、マラリア、結核、顧みられない熱帯病等、特に開発途上国の人々を苦しめる感染症の制圧を目指し、日本の技術、知見、イノベーションを用いた治療薬、ワクチン、診断薬の開発を推進する日本発の国際的な官民パートナーシップです。



詳細は [GHIT Fund | Global Health Innovative Technology Fund](#) をご覧ください。

【塩野義製薬株式会社について】

塩野義製薬株式会社は、取り組むべきマテリアリティ（重要課題）の一つとして「感染症の脅威からの解放」を特定し、感染症のトータルケアの実現に向けた取り組みを進めています。同社は感染症のリーディングカンパニーとして、公衆衛生上の大きな課題である世界三大感染症、AMR（薬剤耐性）、COVID-19 など幅広い感染症への対策に継続して取り組んでおります。



詳細は [塩野義製薬 \(shionogi.com\)](#) をご覧ください。

【Medicines for Malaria Venture (MMV) について】

MMV は、最先端のマラリア治療薬の研究開発を行う製品開発パートナーシップであり、そのミッションは、新規で効果のある容易に入手が可能なマラリア治療薬の研究、開発、供給を通じ、マラリアが蔓延している国々をその脅威から救うことです。また、MMV が掲げるビジョンは、革新的な医薬品でマラリアに苦しむ患者さんを治療し、最終的には重篤な疾患を根絶することです。



詳細は、[Medicines for Malaria Venture | Developing antimalarials to save lives \(mmv.org\)](#) をご覧ください。

参考：

1. [プレスリリース：2023 年 3 月 13 日](#)

新規マラリア治療薬創出に関する塩野義製薬・MMV との共同研究契約の締結と GHIT Fund による採択について



2. [WHO fact sheets：2025 年 12 月 4 日](#)



【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学 研究推進部 感染症研究支援管理課

E-mail : kanri_nekken@ml.nagasaki-u.ac.jp